



## 2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年11月8日

上場会社名 セメダイン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4999 URL <http://www.cemedine.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)岡部 貫  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)栢野 宣昭 (TEL)(03) - 6421 -7412  
 四半期報告書提出予定日 2018年11月13日 配当支払開始予定日 2018年12月4日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	13,146	0.3	526	47.3	462	58.3	534	247.6
2018年3月期第2四半期	13,107	—	357	—	292	132.1	153	573.3

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 518百万円 (133.0%) 2018年3月期第2四半期 222百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	35.76	35.43
2018年3月期第2四半期	10.30	10.21

(注) 2018年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率については、表示方法の変更に伴い組替えを行っているため、一部記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	21,202	11,439	52.2
2018年3月期	21,498	11,038	49.5

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 11,076百万円 2018年3月期 10,637百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2019年3月期	—	5.00			
2019年3月期(予想)			—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,000	3.9	1,500	31.5	1,400	33.5	1,000	49.8	66.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー 社 (社名) 、除外 ー 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2019年3月期2Q	15,167,000株	2018年3月期	15,167,000株
2019年3月期2Q	231,318株	2018年3月期	231,279株
2019年3月期2Q	14,935,705株	2018年3月期2Q	14,923,225株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(追加情報) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループ関連業界は、建築土木関連市場では、新設住宅着工戸数はほぼ横ばいでありましたが、全体としては堅調に推移いたしました。工業関連市場では、海外を中心にスマートフォンやディスプレイなどの電機・電子部品関連市場は堅調に推移いたしました。米中間の貿易摩擦により先行き不透明感が懸念されております。一般消費者関連市場では、個人消費に持ち直しが見られるものの、小売業では業態を超えた競争が激しく、厳しい事業環境が続いております。

このような環境のもと当社グループは、引き続き業務の効率化に取り組むとともに、市場のニーズに対応した新たな高付加価値製品の開発や、国内外の各市場における積極的な販売活動を行ってまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は13,146百万円（前年同四半期比0.3%増）、営業利益は526百万円（前年同四半期比47.3%増）、経常利益は462百万円（前年同四半期比58.3%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、繰延税金資産の計上で法人税等が減少したことなどにより、534百万円（前年同四半期比247.6%増）となりました。

売上状況につきましては次のとおりであります。

なお、セグメントごとの業績につきましては、当社グループの事業は、報告セグメントが「接着剤及びシーリング材事業」のみであるため、売上状況を内部管理上の区分である市場別に区分して記載しております。

## ① 建築土木関連市場

「セメダイタイルエースPro」など内・外装用接着剤の売上が増加いたしました。大手住宅メーカーや住宅資材メーカー向けシーリング材の売上が減少し、ビル建設関連の売上も低調であったことなどから、売上高は6,094百万円（前年同四半期比0.4%減）となりました。

## ② 工業関連市場

電機・電子部品市場や国内外の自動車市場向け売上は堅調に推移いたしました。なお、前連結会計年度に実施した米国関係会社の組織再編により北米自動車市場向け売上が連結対象から外れたことにより、売上高は4,782百万円（前年同四半期比2.3%減）となりました。

## ③ 一般消費者関連市場

ホームセンター市場で補修用途品の売上が増加したほか、インターネット通販やその他の量販店向けの売上も増加したことなどから、売上高は2,206百万円（前年同四半期比8.7%増）となりました。

## ④ その他

その他の売上は不動産賃貸収入であります。賃貸収入は62百万円（前年同四半期比0.6%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度と比較し296百万円減少し、21,202百万円となりました。これは主に、繰延税金資産の計上などにより投資その他の資産が124百万円増加したこと、商品及び製品、仕掛品、原材料及び貯蔵品が合わせて118百万円減少したこと、法人税、配当金等の支払いなどにより現金及び預金が113百万円減少したこと、及び有形固定資産、無形固定資産が合わせて113百万円減少したことによるものであります。

## ② 負債

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度と比較し697百万円減少し、9,762百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金、電子記録債務が合わせて409百万円減少したこと、未払消費税等の減少などにより流動負債その他が129百万円減少したこと、及び未払法人税等が64百万円減少したことによるものであります。

## ③ 純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度と比較し400百万円増加し、11,439百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の増加などにより、利益剰余金が459百万円増加したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較し110百万円減少し、4,074百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は125百万円(前年同四半期△174百万円)となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益554百万円(前年同四半期280百万円)、減価償却費267百万円(前年同四半期247百万円)であり、主な減少要因は、仕入債務の増減額525百万円(前年同四半期527百万円)、法人税等の支払額210百万円(前年同四半期253百万円)であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は98百万円(前年同四半期237百万円)となりました。主な増加要因は、固定資産売却による収入101百万円(前年同四半期なし)であり、主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出185百万円(前年同四半期197百万円)であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に使用した資金は126百万円(前年同四半期431百万円)となりました。主な減少要因は、配当金支払額74百万円(前年同四半期74百万円)であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の連結業績予想につきましては、2018年5月11日に発表いたしました通期連結業績予想を修正しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,309,904	4,196,813
受取手形及び売掛金	7,590,746	7,505,030
電子記録債権	623,675	673,435
商品及び製品	1,757,157	1,669,598
仕掛品	220,296	206,936
原材料及び貯蔵品	786,888	769,454
その他	203,873	179,423
貸倒引当金	△12,696	△12,067
流動資産合計	15,479,846	15,188,625
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,045,003	2,002,210
その他(純額)	2,064,146	2,069,675
有形固定資産合計	4,109,149	4,071,885
無形固定資産		
のれん	87,334	76,633
その他	433,583	368,235
無形固定資産合計	520,918	444,869
投資その他の資産		
投資有価証券	799,991	759,061
その他	514,252	679,659
貸倒引当金	△5,121	△5,121
投資その他の資産合計	1,309,123	1,433,599
固定資産合計	5,939,191	5,950,354
繰延資産	79,798	63,303
資産合計	21,498,836	21,202,283
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,066,000	5,651,604
電子記録債務	967,541	972,416
短期借入金	302,515	250,000
未払法人税等	233,706	169,671
賞与引当金	333,040	340,938
その他	1,133,308	1,003,871
流動負債合計	9,036,113	8,388,502
固定負債		
退職給付に係る負債	980,390	953,199
その他	443,759	421,087
固定負債合計	1,424,149	1,374,286
負債合計	10,460,263	9,762,788

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,050,375	3,050,375
資本剰余金	2,581,581	2,581,581
利益剰余金	4,829,557	5,288,906
自己株式	△75,515	△75,553
株主資本合計	10,385,998	10,845,309
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	109,466	107,617
為替換算調整勘定	74,080	57,541
退職給付に係る調整累計額	68,131	66,348
その他の包括利益累計額合計	251,679	231,508
新株予約権	47,180	52,718
非支配株主持分	353,715	309,959
純資産合計	11,038,572	11,439,494
負債純資産合計	21,498,836	21,202,283

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
売上高	13,107,870	13,146,837
売上原価	9,549,848	9,607,526
売上総利益	3,558,021	3,539,310
販売費及び一般管理費	3,200,462	3,012,561
営業利益	357,558	526,748
営業外収益		
受取利息	1,265	757
受取配当金	10,025	10,970
持分法による投資利益	1,380	—
その他	14,440	21,868
営業外収益合計	27,110	33,596
営業外費用		
支払利息	2,931	1,011
売上割引	34,325	32,857
持分法による投資損失	—	36,620
為替差損	32,007	8,311
支払補償費	19,677	4,024
その他	3,291	14,533
営業外費用合計	92,233	97,358
経常利益	292,436	462,986
特別利益		
固定資産売却益	—	95,361
特別利益合計	—	95,361
特別損失		
固定資産除売却損	11,553	4,102
特別損失合計	11,553	4,102
税金等調整前四半期純利益	280,882	554,245
法人税等	128,150	1,639
四半期純利益	152,732	552,605
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△902	18,577
親会社株主に帰属する四半期純利益	153,635	534,027

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	152,732	552,605
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30,338	△1,849
為替換算調整勘定	41,400	△33,222
退職給付に係る調整額	△3,021	△1,783
持分法適用会社に対する持分相当額	1,034	2,619
その他の包括利益合計	69,751	△34,236
四半期包括利益	222,484	518,369
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	217,175	513,856
非支配株主に係る四半期包括利益	5,309	4,512

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	280,882	554,245
減価償却費	247,488	267,956
固定資産除売却損益(△は益)	11,553	△91,258
賞与引当金の増減額(△は減少)	△17,768	7,898
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△6,337	△29,729
受取利息及び受取配当金	△11,290	△11,728
支払利息	2,931	1,011
持分法による投資損益(△は益)	△1,380	36,620
売上債権の増減額(△は増加)	△37,440	53,528
たな卸資産の増減額(△は増加)	132,546	107,385
仕入債務の増減額(△は減少)	△527,100	△525,394
その他	△9,276	△49,969
小計	64,809	320,565
利息及び配当金の受取額	16,454	17,113
利息の支払額	△2,931	△1,011
法人税等の支払額	△253,197	△210,931
営業活動によるキャッシュ・フロー	△174,865	125,737
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1	△0
定期預金の払戻による収入	9,200	—
有形固定資産の取得による支出	△197,605	△185,181
無形固定資産の取得による支出	△20,265	△5,835
投資有価証券の取得による支出	△1,198	△1,343
固定資産の売却による収入	—	101,318
敷金の差入による支出	△14,382	△507
その他	△13,090	△7,272
投資活動によるキャッシュ・フロー	△237,343	△98,821
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	410,149	250,000
短期借入金の返済による支出	△573,147	△302,080
長期借入金の返済による支出	△28,812	—
配当金の支払額	△74,538	△74,678
リース債務の返済による支出	△164,837	—
その他	28	△38
財務活動によるキャッシュ・フロー	△431,159	△126,797
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,643	△10,851
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△850,013	△110,733
現金及び現金同等物の期首残高	3,621,176	4,185,213
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,771,163	4,074,480

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。